

# 沼田市内に発熱外来設置へ

## 沼田利根医療圏内で検討進む

群馬県内でも新型コロナウイルスへの感染拡大が進み、100人を超える状況です。感染地域も吾妻地域で感染者が出ており、利根沼田地域も他人ごとではありません。

群馬県内での「発熱外来」は、渋川市で4月6日に県内自治体で初めて開設以来、高崎市で開設、藤岡市で今週内に、富岡市は20日から開設されます。県は、県内12医師会に1カ所以上づつ開設したいといっていますが、なかなか進んでいません。現在の感染は、人口が密集している平野部が中心ですが、発熱などで「検査を受けたい人」は、利根沼田でも何人も出ています。民間病院では、利根中央病院が「発熱外来」窓口を設置していますが、公的な「発熱外来」についても計画が進んでいるとのこと。井之川博幸議員は、早急に設置するよう要望しました。

## 感染症対応ベット数は4床のみ

沼田利根医療圏に設置されている「感染症対応」ベット数は4床のみです。重症者に対応できるICUやHCUなどは、県内で168床、沼田利根の数はわかりませんが、10数床かと思われます。人工呼吸器の台数などはわかりません。軽症者などを隔離するためのホテル棟の借り上げについては、まだ検討されていません。



## 納税猶予や住む場所がなくなった場合などの対策を要望

民生福祉委員会で担当課長などに井之川博幸委員



コロナ不況の中で、住居を失ったりしている人がいるとの報道がなされています。市内においても発生した場合に、福祉担当の部署で対応するよう要望しました。また、国が進めている、「納税猶予」などの施策についても、できるだけ簡単な方法で、対応できるよう要望しました。

# 衆院群馬1区にたなはしせつこ氏

## 日本共産党が予定候補に擁立

日本共産党群馬県委員会は4月2日、衆院群馬1区候補に店橋世津子氏(58)＝新、党群馬1区国政対策責任者、前橋地区副委員長＝を擁立すると発表しました。



店橋世津子氏

店橋氏は、新型コロナウイルス感染症問題でのアンケートや聞き取り調査で、中小業者、医療・福祉関係をはじめ、あらゆる分野に影響が広がっている実情や、暮らしと生業を守ってほしいという要望が寄せられていることを紹介。「感染は広げたくないが、営業しないと暮らしていけないという実態がある。自粛を言うのであれば、どう補償をしていくのかを一緒に示すことが必要だ」と強調しました。

その上で、「いまこそ、国民の不安や要望をしっかり受け止めて政治に届ける活動や、みんなの声にしていく活動に、よりいっそう全力をあげていく」と語りました。

小菅啓司県委員長は、「新型コロナ問題で、地方政治のみならず、国政のあり方が問われている。命と暮らしを守る政治の実現へ、今まで以上に力を尽くしていく」と述べました。

## 児童手当1万円上乗せは6月支給時に



児童手当1人1万円上乗せは、満額支給者に対し、6月に実施される予定です。所得制限を受けている世帯には、支給されないということです。金額は少なく、1回だけということですが、2回、3回と要求していきましょう。

2020年4月19日	No.967
<b>いのさんニュース</b>	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	